

公表 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

事業所名	公表				公表日	回収数	
発達支援ルーム ピースプラント肥後橋					2026年 3月 1日	59人	59
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	59			もう少し広くてもいい。	1時間に児童の定員は2名と設定しているため、十分なスペースは確保できている。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	59			適切だと思う。	個別対応での療育を実施しており、場面に応じてはフォローの職員と連携する等、工夫しているため、今後も連携しながら進めていきたい。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	59			分かりやすい空間が環境設定されている。	集中が途切れないように、不要な掲示は減らしている。必要に応じては視覚支援を用いる等、子どもに合わせて環境設定している。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	59			綺麗に清掃されていると感じる。	毎日業務終わりに清掃を徹底しており、月に一度は大掃除をするなど、清潔に保っている。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	59			それぞれの事を理解し、支援してくれている。	子どもへの理解を日々深め、療育後に共有やフィードバックをするなどし、日々情報共有しながら支援する事が出来ている。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	59			合っている。	ピースプラントが公表している支援内容を、一人ひとりのレベルや目標に合わせて設定している。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	59			現状の子どもに合わせた支援計画を作成してくれている。	保護者と子どものニーズは、日々療育後のフィードバックで確認しており、保護者目線、職員目線、子どもの気持ちを踏まえて支援計画を作成する事が出来ている。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	59			子どもの支援だけでなく、保護者の話も聞いてくれている。	療育時には保護者も同席し、療育後のフィードバックや、療育外での様子を聞き取り日々の支援に落とし込む事は確実に実施している。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	59			支援計画通りに支援してくれている。	情報共有を徹底し、子どもに必要な力を支援に落とし込んでいきたい。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	59			様々な物を使って工夫されているように思う。	様々な職員が、活動内容を展開しながら支援に関わっている。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。			59	ない。	現状、当事業所以外の場で、地域の児童と交流する機会は設けられていない為、今後検討していきたい。
保 護 者	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	59			説明があった。	契約時には運営規定や支援プログラムを細かく説明しており、利用者負担額については初回の発生時や、無償化から利用者負担額発生タイミングで丁寧に説明を行っている。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	59			毎回丁寧に説明がある。	児童発達支援計画を用いて、必ず半年に1回は説明を行い、保護者の同意を得ている。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	59			ペアレント・トレーニングは無いが、勉強会や研修には参加している。	ペアレント・トレーニングは実施していないが、月に1度、保護者向けの研修を実施し、子どもや発達障がいへの理解を深めている。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	59			日々の療育時に、子どもの話が出来る。	保護者同席の中、療育支援を行い、療育支援後にはフィードバックもしている為、日々、話し合いを重ねて子どもの共通理解を図っている。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	59			日々の療育時に、相談が出来ている。	療育を見学しながら、家庭や園での相談や助言を行っている。

への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	59			子どもや保護者の気持ちに寄り添いながら支援してくれているように感じる。	子どもと保護者の気持ちによりそいながら、日々支援する事を心掛けたいと思う。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。		59		保護者向けの勉強会や研修はあるが、きょうだいへの支援としては現状、無いように感じる。	保護者向けの勉強会や研修は実施しているが、きょうだい児への支援は今後検討していきたい。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	59			日々の療育中や療育後に話す時間がある。	必要に応じて、相談があった際にはいつでも対応できるように努めている。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	59			情報共有は毎回行われているように思う。	職員間で子どもや保護者の情報共有している。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	59			SNSの定期発信や、新聞作成、掲示がされている。	SNSには全エリアの様子を定期的に発信しており、イベント時や年末には、アンケートを用いた新聞を作成し、店舗内に掲示している。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	59			丁寧に取り扱われていると思う。	施設出来る書庫で子どもの情報は管理しており、退勤時には確実に施錠して、情報管理は徹底している。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	59			実施されている。	マニュアルを準備し、研修を実施している。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	59			実施されている。	マニュアルを作成し、共有している。また、半年に1回避難訓練を実施したり、避難経路の確認も行っている。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	59			実施されている。	定期的に遊具点検や遊具交換を実施し、子どもの安全を確保している。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	59			同席していたため、その場で説明があった。	今後も怪我の大小に関係なく、事故や怪我が起きてしまった場合には、速やかに対応していきたい。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	59			様々な事を受け入れてくれることに安心し、来所している。	子どもの状況や場面にに応じて必要な力を見極め、まずは、安心して通える場所、環境である事を心がけたい。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	59			とても楽しみにしている。	まずは楽しむ中で、課題と向き合う場面や、頑張る課題にも取り組んでいきたい。
	29	事業所の支援に満足していますか。	59			いつも工夫して支援してくれている。	現在の支援に満足せず、常により良い支援が出来る様取り組んでいきたい。